

●豊かな自然環境を活かし、自然体験のための拠点施設として活用

概要

用途： 体験型宿泊施設
廃校理由： 過疎化による人口減少
廃校年： 昭和60年
旧学校名： 小値賀小学校野崎分校小値賀中学校野崎分校

建物

構造： 木造地上1階建て
建築面積： 1,046㎡
延床面積： 1,046㎡



財源

整備： 長崎県補助金及び町の一般財源
運営維持管理： 利用料及び町の一般財源

運営主体

名称： 小値賀町水産商工課
形態： 地方公共団体

運営状況

主な利用者： 行政区域内外の住民
利用者数： 1,900人／年

調査担当者のコメント

●町としては、従来の「観光」ではなく、素晴らしい自然環境を活かした「自然体験」を中心に交流人口を増やし、結果として地域振興につなげていきたいという意向を持つ。

管理者から一言

●自然学塾村は、自然体験活動を行っている団体「ながさき・島の自然学校」の活動拠点で、春・夏の子ども自然王国やおぢか国際音楽祭などの主要イベントの主会場として利用されている。

場所・連絡先

住所： 長崎県北松浦郡小値賀町野崎郷664番地
アクセス： 野崎島自然学塾村は小値賀空港（長崎又は福岡経由）の東海上5kmに有り港まで車5分、
笛吹港より船45分で野崎、下船徒歩15分（野崎に車はありません）
Tel/Fax： 0959-56-3990／0959-56-3990
HP： <http://www7.ocn.ne.jp/~umihotal/nozaki.htm>



○施設の全景、グラウンドはテント・サイトとして活用



○自炊用の設備を完備



○教室を畳敷きの大広間として活用



○教室を宿泊室として活用

